

カーコンビニ倶楽部、東北復興支援団体「祈望」に支援物資 ～札幌から中古のオフィス用什器備品 33 点を搬送、「祈望」通じ宮城県内の被災企業に無償提供される～ ～今後も東日本大震災の被災地を継続的、かつ強力に支援していく計画～

カーコンビニ倶楽部株式会社
代表取締役社長 林 成治

自動車軽钣金、車検など自動車向けトータルアフターサービスを提供するカーコンビニ倶楽部株式会社は、東北復興支援団体「祈望（きぼう）」（代表者：金野 文武 氏、株式会社ハッピーリフォーム代表取締役、事務所：宮城県仙台市泉区向陽台 4-23-16）に、支援物資として無償提供した事務机、応接セット、金庫、キャビネットなどを含むオフィス用什器備品（中古）33 点が、水産事業を営む宮城県の事業者に送られることになりましたので、お知らせします。

支援物資として提供することになったオフィス用什器備品は、カーコンビニ倶楽部の事業所移転等の際に、スペースなどの関係で持ち込めなくなったもので、事務机、金庫、袖机、キャビネット、応接セット、パーティション、ホワイトボード、椅子、冷蔵庫、食器棚、ポット、会議用机、商談テーブル、石油ストーブの合計 33 点。これらを単に、廃棄してしまうのではなく、被災地の支援物資として役立ててもらい選択肢もあることから、インターネットで被災地の支援活動を行っている団体を検索、その結果から「祈望」にコンタクトしたところ、支援物資として利用できることが分かりました。

これを受けて、カーコンビニ倶楽部では、「祈望」の案内に従い、7 月 15 日に 4 トントラックをチャーターし、支援物資を 7 月 19 日に一旦、「祈望」に搬入しました。この後、支援物資は、「祈望」から被災した企業に運び込まれ、日常の業務に役立てられています。

カーコンビニ倶楽部では、東日本大震災の被災者および被災地の救済と復興のため、これまでに全国の「カーコンビニ倶楽部」および「カーコン車検」の FC 店加盟店、直営店の店頭で、義援金の募金活動を実施し、店舗に来店されたお客様と社員による 1,349,827 円（3 月 16 日～5 月末分）の募金を日本赤十字社に送金したほか、支援物資としてミネラルウォーター 2 リットルのペットボトル 4 万本、「カーコンビニ倶楽部」、「カーコン車検」の FC 店、直営店から集めた整備用工具類 40 点を無償提供、また、雇用の面でも、被災地で内定・採用を取り消されてしまった新卒者 1 名及び钣金メカニック 2 名の合計 3 名をハローワークを通じて募集するなど、できる限りの支援活動に積極的に取り組んできました。被災地は、4 ヶ月余りが経過した今でも、非常に厳しい状況にあることから、カーコンビニ倶楽部としては、全国の「カーコンビニ倶楽部」、「カーコン車検」の FC 店の力を借りながら、1 日も早い復興に微力ながら協力するため、今後も支援活動を継続して行っていくことにしています。

東日本大震災で被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げますとともに、被災地が一日も早く復興いたしますよう心から祈念いたします。

以 上

<「祈望」から届いた写真>



<東北復興支援団体「祈望」のみなさん>



<祈望の倉庫に届いた支援物資>